



ヌチ タカラ
「命ドゥ宝」わたしたちは沖縄戦を忘れない

新国立劇場演劇研修所公演
朗読劇

ひめゆり

脚本 瀬戸口 郁

「私のひめゆり戦記」(宮良ルリ著) 「ひめゆりの塔 学徒隊長の手記」(西平英夫著) 「ひめゆりの塔をめぐる人々の手記」(仲宗根政善著) より

構成 道場 禎一

構成・演出 西川 信廣

2016年 8月4日(木) 19時・5日(金) 14時/19時・6日(土) 14時

主催 演劇研修所長 宮田慶子
新国立劇場

美術 小池れい
照明 塚本悟
音楽 上田亨
音響 黒野尚
衣裳 中村洋一
ヘアメイク 前田節子
歌唱指導 伊藤和美
方言指導 長本批呂士
演出助手 仙崎貴子
舞台監督 米倉幸雄

新国立劇場



新国立劇場
小劇場 THE PIT

「^{ヌチ}命^{タカラ}ドウ宝」

わたしたちは沖縄戦を忘れない

2014年に入所の第10期生が舞台実習としていよいよ小劇場に登場いたします。演劇研修所では、ほぼ毎年夏に朗読劇「少年口伝隊一九四五」（井上ひさし作）を上演してきました。今年には1945年太平洋戦争末期の沖縄戦における「ひめゆり学徒隊」をテーマに沖縄戦ドキュメンタリー・ドラマ、朗読劇「ひめゆり」を新作でお贈りします。構成・演出には西川信廣演劇研修所副所長が当たり、10期生が新たな思いを紡いでいきます。

- ものがたり -

南国の太陽が輝く相思樹並木の道。
那覇と首里の間、安里駅近くに
沖縄師範学校女子部
沖縄県立第一高等女学校
——通称「ひめゆり学園」と呼ばれる女学校があった。
女生徒たちは誇り高く、勉学に運動に活気に満ちた学園生活を送っていた。
しかし——昭和20年3月。太平洋戦争の大波は沖縄に押し寄せ、女生徒たちに従軍命令が下される。「ひめゆり学徒隊」として戦場に送り出された彼女たちは日本の勝利を信じ、野戦病院で献身的な看護活動に励むが、やがて沖縄は「鉄の暴風」吹き荒れる苛烈な戦場と化していき……

新国立劇場演劇研修所 第10期生



田村 彩絵



塚瀬 香名子



角田 萌果



安藤 ゆかり
7期修了生



山下 カオリ
7期修了生



岩男 海史



高倉 直人



田村 将一



永田 涼



中西 良介



小川 碧水
8期修了生



西岡 未央
8期修了生

[公演日程]

2016年 8月
4(木) 19:00
5(金) 14:00/19:00
6(土) 14:00

開場は開演の30分前です。

[チケット料金 (税込)]

A席 2,160円
B席 1,620円
学生券 上記チケット料金の半額

- アトレ会員・各種割引はありません。
- 各発売日初日枚数制限なし。
- 車いすをご利用のお客様はボックスオフィスまでお問い合わせください。
- 就学前のお子様のご同伴、ご入場はご遠慮ください。
- ボックスオフィス窓口・電話にて受け付けます。
- お引き取りの際には学生証または年齢を確認できるものが必要です。

[チケット取り扱い]

ボックスオフィス
03-5352-9999
(10:00~18:00)



webボックスオフィス

Webボックスオフィス

<http://pia.jp/nntt/>

チケットぴあ

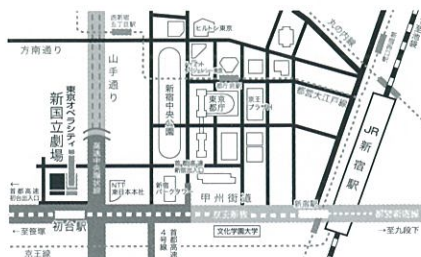
0570-02-9999 (Pコード 451-595)
<http://pia.jp/t/>

NNTドラマスタジオ 研修所長 | 宮田慶子

新国立劇場演劇研修所は、明晰な日本語を使いこなし、柔軟で強度のある身体をそなえた次世代の演劇を担う舞台俳優を育成しています。3年間の研修期間では、俳優としての基礎的な訓練を行うと共に、年次を追って様々な演劇のメソッドや考え方を学んでいきます。その上で緻密なテキスト分析を元にしたシーンスタディを経て、3年次には舞台実習を行います。

<http://www.nntt.jac.go.jp/play/training/>

★演劇研修所 Facebook ページもチェック!!



〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1
TEL.03-5351-3011 (代)
京王新線(都営新宿線乗入)初台駅中央口直結
KEIO NEW LINE, HATSUDAI STATION